

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

別添資料6

公表: 2022年 3月 15日

事業所名 スパークル・スポーツクラブ

保護者等数(児童数)

11名 回収数

8名 割合

72.3 %

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	8				そう思います	
	2	職員の配置数や専門性は適切である	8				2名の先生に見てもらい、記録も書いてもらって、とてもすごいと思います。	大人2名で、お子様1名をサポートし、もう1人様子を記録する大人がいます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	8				とてもわかり易い。シールで出来たことが目に見えてわかるのも楽しいみたいです。	しっかりと可視化しています。もともと建物がバリアフリーで福祉のために設計されているそうです。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	8				スッキリ清潔です	コロナ対策をしっかりとし、抗ウイルス・抗菌コーティングをしていますし、毎時間除菌・消毒・換気を実施
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	8					
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	8					
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8					
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	8				本当に楽しめるプログラムにして頂いて、本人も喜んで参加しています	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある			6	2		
適切な支援の提供	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	8					
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	8					
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	8				入ったばかりなのでわかりません	コロナが落ち着いてからと考えています
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	8					
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	8				ラインで連絡が取れるのでとても嬉しいです。入ったばかりなので面談はわかりません。	コロナ前は年に2回面談を定期的に行っていましたが、感染が拡大していたので中止しています。ただし、ご希望の方は、随時お声がけ下さい。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	7			1		
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	8					

